



伊藤 勳 教授

◆経 歴

- 昭和24年9月 岐阜県各務原市生
昭和47年3月 明治学院大学文学部英文学科卒業
昭和49年3月 明治学院大学大学院文学研究科英文学専攻修士課程修了（文学修士）
昭和49年4月～平成2年3月 國學院高等學校教諭
平成2年4月 名古屋自由学院短期大学文科英文専攻助教授
平成2年4月 日本ペイター協会理事，現在に至る
平成3年7月 日本現代詩人会入会，現在に至る
平成7年4月 東京成徳短期大学文科英文専攻助教授
平成7年4月～20年3月 早稲田大学政経学部非常勤講師（海外研修のため平成17年度を除く）
平成7年4月～18年11月 日本ワイルド協会理事
平成9年3月 日本文藝家協会入会，現在に至る
平成10年4月 東京成徳短期大学教授に昇格
平成12年4月 愛知大学経済学部教授
平成15年4月 愛知大学大学院文学研究科欧米文化専攻M合
平成17年4月 愛知大学大学院文学研究科欧米文化専攻M㊦
平成17年4月～18年3月 英国ケンブリッジ大学客員研究員，Faculty of English 及び Darwin College 在籍

平成20年4月 愛知大学大学院文学研究科欧米文化専攻D合
平成21年3月 平成二十年度第11回加藤郁乎賞受賞
平成21年10月17日～25年10月13日 日本ペイター協会会長
平成22年4月 愛知大学大学院文学研究科欧米文化専攻D㊦
平成25年1月 加藤郁乎記念賞選考委員会委員，現在に至る
平成29年5月16日～令和元年5月16日 加藤郁乎記念賞選考委員会主査

教育研究業績書

著書、学術論文等の名称	単著・ 共著の別	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌又は 発表学会等の名称
(著書)			
1 『ペイター——美の探求』	単著	昭和61年 9月	永田書房
2 『ペイタリアン西脇順三郎』	単著	平成11年 8月	小沢書店
3 『加藤郁乎新論』（第11回加藤郁乎賞受賞作）	単著	平成21年 3月	沖積舎
4 『英国唯美主義と日本』	単著	平成29年 1月	論創社
5 『ペイター藝術とその変容——ワイルドそして西脇順三郎』	単著	令和元年 9月	論創社
(翻訳書)			
1 A. C. ベンソン著 『ウォルター・ペイター』	単訳	平成15年 12月	沖積舎
2 ダンテ・G・ロセッティ著 『いのちの家』（本邦初全訳）	単訳	平成24年 3月	書肆山田
(編訳著)			
1 A. シモンズ著 『ワイルドとペイター』	単・編 訳著	平成13年 10月	沖積舎
2 <i>100 Selected Haiku of Katō Ikuya</i>	単・編 訳著	平成23年 2月	沖積舎
3 <i>Ikuya's Haiku with Codrescu's Haiga</i> (俳画・自註=コッドレスク)	単・編 訳著	平成27年 5月	論創社
(詩集)			
1 『流光』	単著	昭和56年 11月	檸檬社
2 『一元の音』	単著	平成3年 2月	花神社
3 『風紋』	単著	平成18年 11月	書肆山田
(文藝評論)			
1 「郁乎藝術とその形と粹」	単著	平成22年 5月号	文學の森『俳句界』
2 「宝井其角と加藤郁乎 其角と郁乎のダンディズム」	単著	平成25年 10月号	文學の森『俳句界』

著書，学術論文等の名称	単著・ 共著の別	発行又は 発表の年月	発行所，発表雑誌又は 発表学会等の名称
3 「郁乎と子規」九回連載	単著	平成26年 8月号， 9月号， 10月号， 11月号， 12月号， 平成27年 1月号， 2月号， 3月号， 4月号	文學の森『俳句界』
(共著)			
1 『西脇順三郎全集』別巻	共著	昭和58年 7月	筑摩書房
2 『回想の西脇順三郎』	共著	昭和59年 3月	三田文学ライブラリ
3 『ウォルター・ペイターの世界』	共著	平成7年 7月	八潮出版社
4 『オスカー・ワイルド事典』	共著	平成9年 10月	北星堂書店
5 『OEDの日本語378』	共著	平成16年 2月	論創社
6 『ペイター「ルネサンス」の美学』(伊藤勳編輯代表)	共著	平成24年 7月	論創社
7 『オスカー・ワイルドの世界』	共著	平成25年 5月	開文社
(書評)			
1 「富士川義之『ある唯美主義者の肖像 ウォルター・ペイターの世界』」	単著	平成5年 2月	研究社『英語青年』第138巻第11号
2 「福田陸太郎詩集『カイバル峠往還』」	単著	平成9年 1月	『図書新聞』第2327号
3 「『福田陸太郎著作集』紹介」	単著	平成10年 12月	東京成徳短大『東京成徳広報』第5号，平成10年12月
4 「福田陸太郎著作集第四巻『詩と詩論』」	単著	平成11年 10月	交野が原発行所，詩誌『交野が原』第47号
5 「メリッサ・ノックス著『オスカー・ワイルド 長くて，美しい死』玉井暉訳」	単著	平成13年 4月	時事通信社，全国各紙に配信
6 「マロックを読む——澤井勇訳『新しい国家』」	単著	平成25年 10月	『日本ペイター協会会報』第34号

著書，学術論文等の名称	単著・ 共著の別	発行又は 発表の年月	発行所，発表雑誌又は 発表学会等の名称
7 「西川徹郎代表著『修羅と永遠』」	単著	平成27年 6月	『週刊読書人』第3093号
8 「杳掛良彦著『ギリシアの抒情詩人たち』」	単著	令和元年 9月	学事出版，詩誌『未開』第80号
(講演)			
1 「『社会主義の下における人間の魂』をめぐって」		平成8年 7月6日	日本ワイルド協会第18回夏期セミナー。会場・八王子，大学セミナーハウス
2 「西脇順三郎を語る会第二部，座談会・伊藤勲と川口昌男」	対談	平成16年 9月25日	現代芸術研究協会主催，会場・駒澤大学，中央講堂
3 「英国日本趣味の曙」		平成18年 1月8日	ケンブリッジ日本人会主催。会場・Darwin College, Cambridge University
4 「西脇のアトラクシア——永遠，その思想的背景」		平成28年 6月4日	西脇順三郎を偲ぶ会主催記念講演会，共催小千谷市教育委員会。会場・小千谷市民会館四階大会議室
(その他)			
1 「虚構の喪失」	単著	平成11年 10月	日本文藝家協会『文藝家協会ニュース』
2 「流れ」	単著	平成14年 9月	世田谷文学館，図録『没後二十年西脇順三郎』
3 「英国の日本趣味」	単著	平成18年 2月	大法輪閣『大法輪』
4 追悼文「福田陸太郎先生のこと」	単著	平成18年 10月	未開出版，詩誌『未開』第69号
5 「英国の地霊に触れて」	単著	平成19年 10月	愛知大学豊橋語学教育研究室『LLニュース』第35号
6 詩「御霊鎮め」	単著	平成21年 2月	平成19年2月3日，梅池高原スキー場でスキー実習中，雪崩に巻き込まれ亡くなった本学の二名の女子学生を弔う慰霊碑に作詩
7 「クレタ絵画雑感」	単著	平成22年 3月	日本文化厚生農業協同組合連合会『文化連情報』3月号，第384号
8 「『江戸藝術論』と英国唯美主義者」	単著	平成22年 7月	岩波書店『荷風全集』第十五巻，月報
9 “AVANT-PROPOS” for <i>HAÏGA</i>	単著	平成24年	Ion Codrescu, <i>HAÏGA</i> , (Barjols, France: Éditions Association francophone de haïku, 2012)

著書、学術論文等の名称	単著・ 共著の別	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌又は 発表学会等の名称
10 “Foreword” for <i>Something Out of Nothing</i>	単著	平成26年	Jim Kacian, ed., <i>Something Out of Nothing—Original Haiku of North American Poets</i> , interpreted by Ion Codrescu (Winchester, VA: Red Moon Press, 2014)
11 「加藤郁乎展」参加	共同制作	平成26年 2月27日 ～6月3日	高山市の ^{ひかる} 光ミュージアムで開催の「加藤郁乎展」において、郁乎の遺句集『了見』から伊藤勳が二十句選んで英訳し、それを元にして欧米で著名な俳画家・俳人イオン・コッドレスク氏 (Dr. Ion Codrescu) が俳画を制作。その共同制作の二十点の俳画が会場正面入口を飾った。
12 “Prefata” for <i>Gardul de macesi (Eglantine Hedge)</i>	単著	平成29年	Vasile Spinei, <i>Gardul de macesi</i> , (Chisinau, Moldova: Bons Offices, 2017)
13 「武田勝彦先生追悼」	単著	平成29年 10月	『日本ペイター協会会報』第38号
14 序文「青木藝術の透明性」	単著	平成30年 4月	岐阜市立加藤栄三・東一記念美術館、岐阜市主催『青木年広展〈洋画〉』に際して刊行された『青木年広作品集』(私家版)
15 「肉聲、その言葉と形」	単著	平成30年 7月	愛知大学語学教育研究室『リング』第12号
(藝術展・藝術講演等の企画運営)			
1 「コッドレスク俳画展」	責任者	平成28年 10月21～ 11月10日	愛知大学大学院文学研究科が招聘した The Ovidius University of Constantza, Dr. Ion Codrescu の「コッドレスク俳画展」(文学研究科主催)の開催を、招聘責任担当者伊藤勳が愛知大学記念館において企画運営をした。
2 コッドレスク公開講演会 “Japanese Haiga Painting and Western Artists”	責任者	平成28年 10月26日	豊橋校舎本館五階第四会議室にて、午後1時30分から3時まで、コッドレスク公開講演会(文学研究科主催)の企画運営と司会をした。
3 青木年広画伯講演会	責任者	令和元年 7月10日	葛谷登教授と共同で、「入門演習」の招聘講師として、一水会委員・日展会友の青木年広画伯を招き、「絵を通しての人の関わり」と題してL806教室で講演の企画運営と司会をした。